

出典：『くっついた』（こぐま社より）

# 三浦太郎絵本原画展 & ワークショップ

平成29年 12月16日(土)~24日(日)

原画展

休館日 12月18日(月)

開催時間 10:00~17:00 (最終日は 15:00 まで)

展示作品 『くっついた』『な~らんだ』『わたしの』(こぐま社)

ワーク  
ショップ

①「紙を切ったら何になる？」(3才~小学生未満対象 親子20組)

12月16日(土) 10:30~12:00 参加費: 1人500円

②「紙の街をつくろう！」(小学生以上対象 親子20組)

12月16日(土) 14:30~16:00 参加費: 1人500円

※詳細は裏面をご覧ください

場所 近江八幡市立 近江八幡図書館

この事業は「宝くじ」の社会貢献広報事業としてコミュニティ助成を受けて実施しています



## 三浦太郎（みうらたろう）さん 紹介

1968年愛知県生まれ。大阪芸術大学美術学科卒業。イタリア・ボローニャ国際絵本原画展で入選を重ね、海外でも絵本を出版。絵本に『JE SUIS...』(La Joie De Lire)、『TON』(Edizioni Corraini)、『くっついた』(こぐま社)、『でんしゃがきました』(童心社)、『CO2のりものずかん』(ほるぷ出版)、『りんごがコロコロリンコ』(講談社)、『おはなをどうぞ』(のら書店)など多数。『ちいさなおうさま』(偕成社)で産経児童出版文化賞 美術賞。2016年イタリア・ボローニャ国際絵本原画展審査員。



親子ワークショップに参加しよう！ 場所：近江八幡図書館2階会議室

### ①「紙を切ったら何になる？」(3才～小学生未満対象)

紙を切った

日時  
定員  
参加費  
持ち物

**①は定員に達しましたので  
締め切りました。**

ぎって・・・さあ何ができるかな？

### ②「紙の街をつくろう！」(小学生以上対象)

テーブルの上にみんなで紙の街をつくります。  
どんな楽しい街ができるかな？

日時 12月16日(土) 14:30～16:00  
定員 親子20組(先着順)  
参加費 1人500円 ※参加費は当日お支払いください  
持ち物 ハサミ



【お申込み期間】 11月18日(土) 10:00から ※市内在住者優先

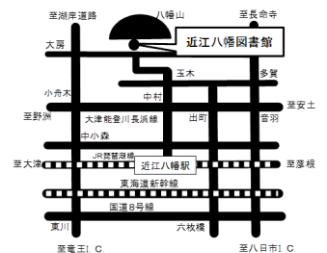
【お申込み/お問合せ】 近江八幡図書館 電話 0748-32-4090 FAX 0748-32-4099  
安土図書館 電話 0748-46-6479 FAX 0748-46-6591

会場 近江八幡市立近江八幡図書館

〒523-0828 滋賀県近江八幡市宮内町100  
TEL 0748-32-4090 FAX 0748-32-4099  
Email 048400@city.omihachiman.lg.jp  
URL http://library.city.omihachiman.shiga.jp

交通 近江八幡駅より、近江バス「野ヶ崎行き」「八幡公園前」下車すぐ  
または「長命寺行き」「小幡町資料館前」下車徒歩5分

混雑が予想されますので  
会場まではできるだけ  
公共機関でお越し下さい



### 三浦太郎ワークショップ 申込書

受付日： 月 日/受付者：

参加希望にチェックをしてください →  ①「紙を切ったら何になる？」(3才～小学生未満)  ②「紙の街をつくろう！」(小学生以上)

#### 参加者

お名前(子ども)	( 才 )	お名前(大人)	
	( 才 )	電話番号	
	( 才 )	( )	—

\*提供されました個人情報については、第三者に開示等、他の目的では一切使用いたしません